

今回は、サイクルロードレースを楽しんでいただくために、その仕組みや見どころなどをご紹介します。

## サイクルロードレースとは

### ■ 競技の特徴

サイクルロードレースは、100kmを超えるような長距離を、“ロードバイク”という高速走行に特化したタイプの自転車で走り、ゴールラインを一番早く駆け抜ける、**スピードを競うスポーツ**です。

選手は自らの体力・脚力を武器にレースを戦いますが、チームの戦略や相手選手との駆け引き、起伏に富んだコースや変化する気象条件、突然のアクシデントなど、複雑な要素が絡み合い、**ドラマチックなレース**が展開されます。

更に、特定の会場が設けられていないため、身近な生活道路がレースの舞台に変わり、平均時速40km以上のスピードで全力疾走する選手を間近で見ることができ、**多くの方が興奮と感動**を味わえることが大きな魅力です。



### ■ 魅力の異なるレース形態

サイクルロードレースには、宇都宮市で開催されている「ジャパンカップ」のように1日で勝負が決まる**「ワンデイレース」**と、「ツール・ド・とちぎ」のように2日間（複数ステージ）以上にわたり開催され、総合タイム・ポイントで順位を競う**「ステージレース」**があります。

コースも、レース形態ごとに様々な魅力があります。

ラインレース	周回レース	タイムトライアル
スタートとゴールが異なり、まちからまちへ選手が走り抜けるため、広域にわたり迫力あるレースが展開されます。本州では「ツール・ド・とちぎ」のみが行っている貴重なレースです。	日本では主流の、スタートとゴールが同じレースです。決められたコースを周回するため、何度もレースを観戦できます。	1人ずつ出走し、比較的短い距離のタイムを競うため、選手がトップスピードで疾走するシーンが観戦できます。



※第3回「ツール・ド・とちぎ」では、これら3タイプのレースを3月22(金)～24(日)の3日間で全て観戦いただけます。

### ■ 優勝者の決まり方

ゴールへの着順を競うほか、コース途中に設けられるポイント獲得地点での成績から総合的に優勝者が決まります。そのため、各チームはそれぞれが戦略を練り、レース全般にわたり熱い戦いが繰り広げられます。

詳しい魅力や見どころは裏面をご覧ください。

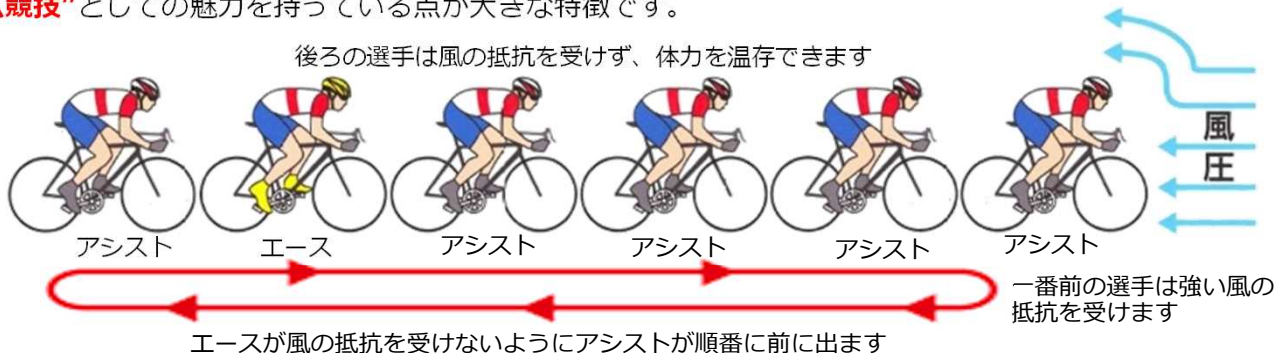


■チーム競技としてのサイクルロードレース

スピードを競う、という点では自動車などのモーターレースと似ていますが、一般的なサイクルロードレースでは、出場チームの選手が「エース」と「アシスト」の役割に分かれ、「アシスト」はレース全般にわたり「エース」が優勝できるよう献身的にサポートします。

中でも、「アシスト」の重要な役割が「風よけ」です。レース中は強い風圧を受けるため、「アシスト」が先頭を入れ替えながら走行することで、後ろを走る「エース」の体力を温存させ、ゴール付近で繰り広げられる「エース」同士の激しいラストスパートに送り出します。更に飲み物や補給食の分配、集団のコントロールなど、あらゆる面で「エース」を支えています。



「エース」の優勝は、チームのみんなで勝ち取った優勝と言えるため、「個人競技」でありながら、「チーム競技」としての魅力を持っている点が大きな特徴です。



■選手の脚質に応じた戦略

チームには、山岳コースが得意な選手「クライマー」や、猛スピードでスパートができる選手「スプリンター」、どのコースでも万能に力を発揮する選手「オールラウンダー」などがおり、選手ごとに得意な走り「脚質」を活かしてレースに挑みます。

レース展開に変化を持たせるために設けられる「キングオブマウンテン」や「中間スプリント地点」は、まさに選手の「脚質」の見せどころ。ゴール地点以外でも熾烈な戦いが繰り広げられます。

キングオブマウンテン	中間スプリント地点
<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 登り坂頂上付近に設定され、上位通過者に山岳ポイントが与えられます。</li> <li>➢ クライマーが飛ばすように坂を駆け登り、レースの主導権を握る姿が多くの観客を惹きつける、自転車ファンに人気のスポットです</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 見通しの良い平坦な箇所に設定され、上位通過者にスプリントポイントとタイムボーナスが与えられます。</li> <li>➢ ポイント賞を狙う選手がペースを上げ、新たな展開が生まれます。</li> </ul> 

ゴールの瞬間はレースの華。でも、レース途中で展開されるチーム戦略やポイント争いも見逃せません。これらのスポットを巡って、あなたも「ツール・ド・とちぎ通」になってみませんか？

※第3回「ツール・ド・とちぎ」のコースや市町ごとの観戦スポットの詳細は、大会ホームページでご案内していきます。

ツール・ド・とちぎ実行委員会では、第3回「ツール・ド・とちぎ」の開催（2019年3月22（金）～24日（日））に向け、協賛スポンサー様・寄附者様を募集しております。ご協力よろしくお願いたします。お問い合わせ先：ツール・ド・とちぎ実行委員会事務局 電話：028-680-6860

いつも「ツール・ド・とちぎタイムス」をご愛読いただきありがとうございます。今年は本号が最後となります。次回1月発行号では、第3回大会で開催する一般レース等についてお知らせしますので、ぜひ楽しみにお待ちください。

それでは、皆様良いお年をお迎えください。